

### 令和5年度 学校評価・生活習慣アンケートの報告について

12月末に行ないました「学校評価アンケート」にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

今回は全家庭数(166家庭・全園児189名)の7割(137名)近い保護者から回答(回収率:72%)をいただきました。アンケート結果につきましては、下記の通りですのどうぞご覧下さい。

アンケート項目の全体を見て、すべての項目で7割以上の方が「とてもそう思う」「おおむねそう思う」と肯定的に評価していただいている事につきましては、非常に嬉しく思っています。またコロナ禍ではありますが②「園は保護者通しが関わりあえる場となっているか」についての項目で、昨年度よりも少し改善している様子が見られました。大切な項目の一つですので、よりよくなるように園としてできそうな活動を検討したいと思います。

自由記述欄は、昨年度より多く記入いただき、その中での褒め言葉や、ご意見がありました。この内容をしっかりと吟味し、当学園の良さをさらによくする改善、あるいは皆様にお伝えできていない部分の伝達をしながら、より保育の質向上を目指してゆきたいと思っております。

また生活習慣アンケートでは、夕食時間が早い人と遅い人の二極化が進みだしたように見受けられました。

今後もこれらを参考に、子どもの生活をとらえ直し、園の保育に役立てたいと思っております。

本当の意味で「子どもを中心に据えた保育」を実現するには、保護者の皆さんと学園が保育を行う意図を共有して初めてなされます。

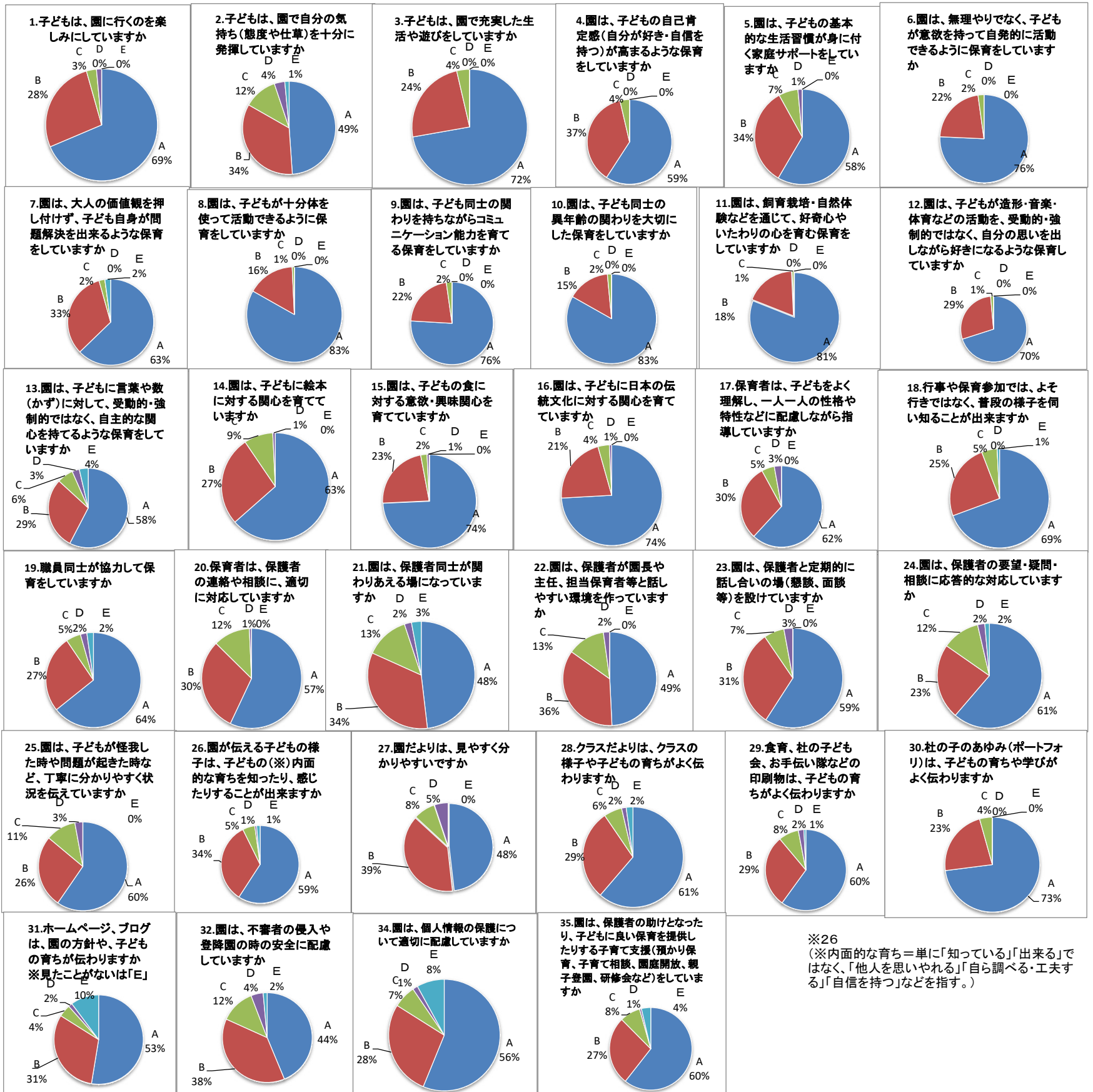
### 令和5年度 保護者アンケート

配布数	189 家庭	回収数	137 家庭	回収率	72%
-----	--------	-----	--------	-----	-----

1号	72 (内就業家庭)	21	2号	41	3号	24	無記名	0	合計	137	1号就労率	29%
----	------------	----	----	----	----	----	-----	---	----	-----	-------	-----

※兄弟関係は、上の子の学年でカウントしています。

【評価基準】 A=とてもそう思う(おおむね80%以上) B=おおむねそう思う(60%~80%くらい) C=少しそう思う(40%~60%くらい) D=あまりそう思わない(40%以下) E=わからない



※26 (※内面的な育ち＝単に「知っている」「出来る」ではなく、「他人を思いやる」「自ら調べる・工夫する」「自信を持つ」などを指す。)

